

種名 オオマルクビゴミムシ



北海道から九州にまで分布しています。平地の石が、ゴロゴロしている河原にふつうに見られます。姫川の全地域の、砂や小石まじりのところにすんでいます。ペイトラップで捕まえることができます。

種名 ウスバシロチョウ



北海道西南部、本州、四国に分布しています。平地よりも、里山にすんでいることが多いですが、河川敷や田畑にも、あらわれます。幼虫は、植物のムラサキケマンを食べます。姫川の河川敷では、あまり見られませんが、虫川や根知川のまわりには、広い範囲にわたってすんでいます。

種名 ゲンジボタル



本州、四国、九州に分布しています。おもに、水のきれいなところにすんでいて、幼虫は、巻貝のカワニナを餌としています。姫川の本川では、目にとまりませんが、支川の虫川、根知川にすんでいます。根知川沿いの集落の水路には、カワニナもたくさんいて、6月の中・下旬によく見られます。

種名 ツマキチョウ



北海道から九州にまで分布しています。平地から山地までの、日当たりの良い山のふもとや林のへり、田畑にたくさんすんでいます。成虫は、4～5月にあらわれます。幼虫は、イヌガラシ、タネツケバナを食べます。姫川の河川敷は、あまり見られません。虫川や根知川の田畑のまわりには、広い範囲にわたってすんでいます。

種名 ハイケボタル



北海道から九州に分布しています。おもに、水田、用水路、湿ったところにすんでいます。ゲンジボタルと違い、水の流れていないところでも、すむことができます。まわりの環境の変化に、強い昆虫です。調査のときには、根知川沿いの水田において、わずかに見られたのですが、本川や虫川沿いの水田にも、たくさんすんでいます。7～8月に見られます。

種名 ミヤマシジミ



山形県から岐阜県に分布しています。河原、堤防、火山の荒れ野や草原にすんでいます。幼虫は、コマツナギを食べます。全国的に、すみ場所は少なくなっています。以前は、姫川の全地域に広くすんでいましたが、最近では、姫川の洪水により、すみ場所がなくなったところが多く、数も減ってきました。